

介護ウェブ推進ニュース

NO. 1

2008. 6. 28 大阪民医連介護ウェブ推進委員会発行

Tel : 06-6268-3970

Fax : 06-6268-3977

E-mail : hosomi@oskmin.com

近畿地協で介護ウェブ学習決起集会に104名!

(大阪からは15法人50名の参加)

6/25(水)の午後、「介護の社会化を実現しよう」と近畿地協介護ウェブ学習決起集会をおこないました。奈良民医連事務局長の坂本氏のあいさつに続いて全日本民医連介護福祉部林泰則事務局次長より「介護再生プランを携え、現場から・地域から介護ウェブのうねりを起こそう」というテーマで現在の介護の情勢、厚生労働省の介護政策の狙い、そのなかで今私たち介護職員が何をしないといけないのかをわかりやすく講演していただきました。

講演のあと近畿の県連・事業所より介護ウェブに向けての取り組みが報告され、大阪民医連からはよどの里の日高事務長が以前介護の署名を職員が団結してとりくみ短い期間で2000筆を超える署名をやり遂げた経験を力強く報告されました。

参加された職員の感想文からは、**介護職と利用者の方の困窮している現状を具体的に示してくれ、今までは「あきらめ感」しかなかったが「介護ウェブ」を起こすことで情勢を変えていくよう運動していく必要性をひしひしと感じた(ケアマネ)**。このまま介護保険の改悪が進むと私たち職員や介護サービスを利用している高齢者共に生活が成り立たなくなる。しっかりと学習をした上で共に闘う仲間を増やし、改悪されないように運動に参加していきたい(介護職)などの感想とともに、「**地域のヘルパーステーションの交流会にも介護ウェブの声掛けをしていきたいと思います**」(サービス提供責任者)。「**地域の法人が集まって何かできないかと介護職員を中心に若い世代での取り組みを立案中**」(事務)といった力強い決意表明もよせられました。



介護ウェブ推進委員会を開催、8/6京橋で宣伝することを確認!

介護ウェブ学習決起集会のあと、第1回大阪民医連介護ウェブ推進委員会を開催しました。奥介護ウェブ推進委員長のあいさつと事務局から介護ウェブ推進委員の役割や全日本民医連の方針と近畿地協学習決起集会を受けて大阪での具体化についての提案があり意見交換を行いました。その中で次のようなことが決まりました。

民医連外の事業所・団体に呼びかけ文書をつくり署名の取り組みに協力していただき、居宅・ヘルパーなどの会議で問題提起し訴えていく、署名の取扱い団体については請願趣旨に賛同していただけるのなら全日本民医連にこだわらない、統一宣伝行動を8/6(水)18:00~京橋駅にて法人・事業所のリレートークをしながらおこなう(ピラヤのぼりなど宣伝グッズを用意する)、署名については全体で16,000筆以上の署名を目標に7月末には8,000筆を超えるよう取り組んでいく、ニュースを定期的に発行していく(法人・事業所でのとりくみを県連に集中していく)、介護ウェブの宣伝グッズ(布製のシールなど)をつくる。



介護職員の皆様、闘いはこれからです。みんなの力を合わせて頑張りぬきましょう